

令和3年度北薩地区中・義務教育学校生徒指導担当者等研修会

(令和3年7月27日火曜日)

1 目的

積極的な生徒指導を推進するために、社会の情勢及び地区内の実態に応じて、いじめの問題や不登校等の生徒指導上の諸課題の解決を図るとともに、各中・義務教育学校生徒指導担当者等の指導力の向上に資する。

2 会場

北薩地域振興局第2庁舎

3 出席者

北薩地区内各中・義務教育学校及び県立出水養護学校生徒指導担当者等（28人）

各市町教育委員会生徒指導担当指導主事等（5人）

4 研修会の様子



開会の挨拶

北薩教育事務所 尾堂 秀一郎所長

講義「チーム学校による生徒指導体制及び未然防止の取組」

講師：県総合教育センター 梶原 淳研究主事



講義でのペアによる意見の交流

研究協議

「不登校生徒への組織としての対応、未然防止について」

参加者の感想

- ・ 講義も具体的な実践を紹介していただきながら、組織として、職員の心をそろえて、さまざま視点をもって生徒と向き合うことの大切さをあらためて実感しました。また、協議でもいろいろな学校の取組を聞き、とても有意義な時間になりました。生徒のことを理解しようとする、分かろうとする姿勢を忘れず、目標をもって、全職員で協力して、生徒指導と向き合って取り組んでいきたいと思いました。
- ・ 「いかに新規の不登校を増やさないか」という点で、未然防止にチームで取り組む必要性を痛感した。窓口となる担任に負担がいかないために、チームで対応できるよう生徒指導主任として取り組んでいきたい。